

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	上妻 尚子
連絡先メールアドレス	nkozma@kyushu-nu.ac.jp
役職・職名	専任講師
所属	看護福祉学部 看護学科
略歴	<p><学歴></p> <p>熊本大学医療技術短期大学部卒業</p> <p>九州看護福祉大学看護福祉学専攻修士課程終了</p> <p>熊本大学医学教育部博士課程単位取得満期退学</p> <p><職歴></p> <p>熊本大学医学部附属病院</p>
取得学位	看護学士（1997年 学位授与機構）看護学修士（2005年）
担当科目	<p>【学部】看護学概論 基礎看護学Ⅰ（日常生活援助技術）基礎看護学Ⅱ（診療の補助技術）フィジカルアセスメント 臨床看護学総論 看護展開技術論 基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ 看護専門演習Ⅲ 研究方法論 卒業研究 卒業研究論文 看護政策論</p> <p>【大学院】看護病態機能学特論 看護病態機能学演習 看護政策論</p>
専門分野	基礎看護学
所属学会	日本看護研究学会 日本看護技術学会 日本看護科学学会 全日本鍼灸学会 日本統合医療学会 日本アロマセラピー学会
現在の研究テーマ	<p>月経前の不快症状に対する芳香療法と呼吸法を組み合わせた“カグササイズ”の効果</p> <p>更年期症状に対する芳香療法の効果と看護の役割</p> <p>月経周期と自律神経活性との関連</p>
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>【主な学術論文】（査読付き）</p> <p>① 夜間の自律神経機能を調整し更年期症状を緩和する鍼治療と看護の協働 日本看護研究学会誌 45(4) : 737-747; 2022. (筆頭著者)</p> <p>② Heart rate and autonomic nervous system activity relationship during acupuncture associated with postural change and effect on menopausal symptoms: A prospective randomized trial. <i>Medical Acupuncture</i> 34(5): 299-307; 2022. (筆頭著者)</p> <p>③ Associations Between Autonomic Nervous System Activity, Cerebral Blood Flow, and Essential Oil Preferences Across the Menstrual Cycle. <i>Integrative Medicine Reports</i> 3(1): 2024. (筆頭著者)</p> <p>【主な学会発表】</p> <p>① 鍼治療下の更年期女性における更年期症状の緩和と夜間の自律神経活性の関連 日本看護研究学会雑誌 43(3) : 549 (2020)</p> <p>② 月経周期と精油の嗜好性の関連 一般社団法人日本アロマセラピー学会誌 20(2) : 092 (2021)</p>

	<p>③ 鍼治療の刺鍼・抜鍼時にみられた心拍数の減少と更年期症状緩和との関連 日本統合医療学会誌 14(3) : 248 (2021)</p> <p>④ 月経周期に伴う精油の嗜好性とカグササイズ®における自律神経活動と脳血流との関連 一般社団法人日本アロマセラピー学会誌 21(2) : 058 (2022)</p> <p>⑤ カグササイズ®の継続が自律神経活動と脳血流に及ぼす影響 一般社団法人日本アロマセラピー学会誌 22(2) : 030 (2023)</p> <p>⑥ 嗜好性の高い精油によるカグササイズ®が自律神経活動の日内変動に及ぼす影響 日本統合医療学会誌 16(3) : 251 (2023)</p> <p>【研究助成】 基盤研究 (C) 「月経前の不快症状に対する芳香療法と呼吸法を組み合わせた“カグササイズ”の効果」(2022-2024年)</p>
社会活動・社会貢献	熊本県看護教育機関協議会教育研修担当 (2022~2023)